

訪中団（紹興会議）実施報告

当協議会は4月25日（月）から4月28日（木）の4日間にわたり、樋口会長を団長とする訪中団を組織し、浙江省紹興市を訪問しました。

この度の訪中については、元来、紹興市人民政府による日本企業向け投資説明会が予定されていました。紹興市は、2012年5月に当協議会と中国不動産協会との間で締結しました「日中住宅モデルプロジェクト建設に関する協力意向書」において、中国側より推薦されたデベロッパー4社のうちの、宝業集団が拠点を置く都市であることから、中国不動産協会より、「日中住宅産業会議」（日中会議）開催の提案があり、「住宅の工業化」をテーマとして日中会議を実施することとなりました。

そこで、紹興市の投資説明会に参加される企業にも日中会議にご参加をいただき、当協議会の会員の皆様にも投資説明会に参加をいただくこととしました。当協議会にとっては、日中交流の取り組みや中国側パートナーとの実績などをご紹介しご理解いただくよい機会となったと同時に、紹興市政府の投資環境説明や工業園區の視察などを通じて、地方都市経済の実態に触れる貴重な機会となりました。

訪中団（紹興会議）概要

日時：2016年4月25日（月）～28日（木）

日程：4/25（月） 日本（関空、成田）から杭州経由紹興へ、中国不動産協会との会食

4/26（火） 日中住宅産業会議、工業化関連施設視察（研究所、工場、建設現場、モデル棟）
紹興市人民政府との面談、会食

4/27（水） 工業園區・投資環境視察、紹興市投資説明会

4/28（木） 紹興市内視察、帰国（関空、成田）

参加状況：日中建協会員企業：20社33名、事務局2名

全体参加：38社64名

中側参加：中国不動産協会劉志峰会長以下、70名

4月26日（火）

日中住宅産業会議、工業化関連施設視察

主催：日中建築住宅産業協議会、中国不動産協会



中国不動産協会 劉志峰会長挨拶



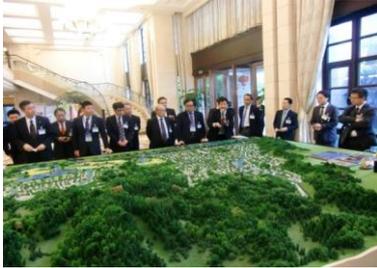
同時通訳による会議風景

1. 発表内容

- 1) 宝業集団の住宅産業化に関する取り組み（宝業集団）
- 2) 中国のプレハブ住宅に関連する取り組みと発展の方向性（中国建築標準設計研究院）
- 3) 大和ハウスのスマートハウスの取り組みと政府優遇政策（大和ハウス工業）
- 4) 日中共同開発 DB-1X 工業化住宅システムの紹介（宝業大和住宅製造）

2. 工業化関連施設視察

- 1) 宝業集団の工業化住宅建設現場・モデルハウス、宝業集団の本社・研究施設
- 2) 宝業大和住宅製造（有）のプレハブ工場



宝業集団

上左：工業化住宅建設地を含む四季園リゾート開発区

上中：工業化住宅開発エリア（モデル棟）

上右：研究所（実験施設）

宝業大和住宅製造

下左：軽量鉄骨プレハブ工場

3. 紹興市長との面談

紹興市政府は日系企業誘致に力を入れており、昨年 10 月に東京と大阪で、紹興市の投資環境の現状などを紹介する「中国ビジネス新時代、日本企業との協業」と題したフォーラムを開催しています。

今回の訪中団においては、紹興市の俞市長が日本の企業の方々とは直接交流を持ちたいとの要望から、参加企業のうち代表者との面談が行われました。

4月27日（水）

紹興市投資環境視察、投資説明会 主催：紹興市人民政府



投資環境説明（紹興市政府）



ビジネスマッチング

日中建協参加企業：カッコ内は参加人数、なしは1名。

朝日ウッドテック株式会社（2）、旭ファイバーグラス株式会社、株式会社イシモク・コーポレーション（3）、株式会社ウッドワン、河村電器産業株式会社、大建工業株式会社（2）、大和ハウス工業株式会社（4）、大和物流株式会社、株式会社デザインーク、TOTO株式会社、株式会社ナスタ、ニチハ株式会社（2）、一般財団法人日本建築センター（2）、ニホンフラッシュ株式会社、株式会社ノーリツ、パナソニック株式会社、株式会社フジタ、丸紅木材株式会社（2）、株式会社 LIXIL（3）、YKKAP株式会社（2）

訪中団の詳細は、会報誌「日中建協 NEWS」No.222号（7・8月号）に詳しく記載しています。